

京丹波町議会議長 梅原 好範 様

京丹波町議会議員 森田 幸子

文 書 質 問 書

京丹波町議会文書質問取扱要綱第 3 条第 3 項の規定により、下記のとおり質問します。

記

質問事項	質問の具体的内容	回答の相手
1 新型コロナウイルス感染拡大予防対策について	(1) 京都府におけるまん延防止等重点措置が 3 月 21 日で解除されたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた取り組みではまだまだ気を許すことはできない状態である。そのような中で、保育所におけるオムツの持ち帰りは大変不衛生で、感染面でも環境改善が必要と考える。本年 2 月に行ったアンケート調査の結果では、保護者の負担や感染リスクの軽減を訴える声などがあり、77.6%の方がオムツの持ち帰りを希望されていた。 奈良県香芝市では、真空パックの機器を導入し、使用済みオムツをパッキングして保管し、一般ごみとして出すことで「保護者の負担軽減につながるだけでなく、密封することで臭いが軽減され、新型コロナやノロウイルスなどの感染対策にもつながり、保育所の環境改善も期待できる」としている。 保育士や保護者の負担軽減につながるだけでなく感染対策など環境改善も期待できるとされる、オムツ真空パック機器を本町でも導入し、園において処分する考えはないか伺う。 (2) 新型コロナウイルス感染拡大により手指をはじめ、さまざまな物をアルコールで消毒するようになり、SNS やニュースなどで安易なアルコール消毒に対する注意喚起がされている。そのような中で、図書室においては「本にアルコール消毒を施すと本の劣化につながるため消毒しないでほしい」と呼びかけられている。図書室の利用者から、不特定多数の方が手にする本に抵抗があるとの声が聞かれる中で、書籍除菌機が注目されている。書籍除菌機は紫外線によって書籍を除菌するとともに、書籍に風を当てて本に挟まったごみや臭いを取り除く機能がある。除菌が生活の一部となった今、本町においても新しい生活様式の一環として、衛生的な図書を提供するため、書籍除菌機を導入する考えはないか伺う。	町 長 教育長